

「臨床に役立つ統計学」web講演会

臨床に役立てるための 統計学の基礎

日々発表される論文を臨床に役立てるためには統計学の知識が不可欠です。
統計解析の数理ではなく、その背後にある考え方や統計的原則について、分かりやすく解説します。
研究を実際に行う方はもちろんのこと、論文を読む機会はあるがより深く理解したい方に参加していただくと幸いです。



講師

東京大学大学院 情報学環
東京大学大学院医学系研究科
生物統計学分野（兼）

准教授 大庭 幸治 先生

司会 高知大学医学部附属病院がん治療センター長 小林 道也

日時 令和2年 11月 10日（火）18:30～19:30

場所 高知大学医学部 実習棟3階 第1講義室《オンライン開催》

オンライン開催ですが、会場に参集しての聴講も可能とします。
但し、その時の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開場しない場合もございます。

申込期限 10月28日（水）

申込方法 メールタイトルは「1110web講演会参加希望」として、本文にお名前、ご所属を記載の上、メール (ia15@kochi-u.ac.jp) でお申し込みください。

開催が近づいて参りましたら、送信いただいたアドレス宛に、web講演会の招待メールをお送りいたします。

※10月30日（金）までに招待メールが届かない場合は、下記までご連絡をお願いします。

お問合せ 高知大学医学部・病院事務部学生課がんプロ担当 TEL:088-880-2799 / (内線:22431)